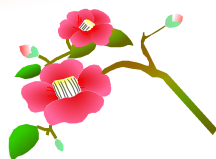


# ハイテクセンター・ニュース



## ◆新年を迎えて◆

明けましておめでとうございます。三鷹ハイテクセンター（MHC）は、平成元年設立以来30年目を迎える特別な年、大きな転換期の年でもあります。設立時の組合員は20社でしたが、これまでに退去12社、新入居5社、企業代表者、組合理事長の交代等大きく変化しています。経営状況も大きく発展しつつある組合員、傍ら経営が大変厳しい組合員もあります。

組合員でもある武蔵エンジニアリング様は、昨年設立40周年を迎えられました。「サスペンション」という独自技術を駆使し高機能・高精度で他社に無い製品を開発し、現在国内、海外に多くの代理店・拠点を設立、社員750名の中堅企業として地位を確保しました。その優れた技術力、営業力には小規模の経営者として学ぶ事も多々あるかと思えます。

三鷹市は、学術・科学と技術・文化の街と言えます。ICU国際キリスト教大学、国の研究機構ではJAXA宇宙航空研究機構、国立天文台、消防研究センターがあり、文化芸術面では三鷹の森ジブリ美術館、著名な作家太宰治が住んだ街でもあります。そして29年間蓄積された優れた技術・営業力・生産力を保有している中小企業集団・三鷹ハイテクセンターがあります。

現在大手企業は好景気と言われる一方、小規模企業70%が厳しい経営状態が続いていると言われていきます。この様な時期にこそ全組合員が一堂に会いし、お互いの事業発展をめざし、情報交換・親睦・業務提携を深めることが重要です。30周年を迎えるに当たり設立時のように元気があり、毎日が生き生きと仕事ができる環境・MHCを展望し、この一年を新たな第一歩にして行きたいと思えます。

三鷹ハイテクセンター理事長 遠藤智義

## ◆新年会の開催報告◆

降った雪が残る寒い日の、1月26日に新年会を開催致しました。今年も三鷹「木曽路」で行われ、お忙しい中、出席して頂いたお客様は、三鷹市役所生活環境調整担当田口部長さん、三鷹商工会佐藤会長さん、フタバ総合法律事務所麻生先生、五老会計事務所岡島さん、組合様、総勢14名の少し寂しい参加でしたが、三鷹市長様より暖かな祝辞を頂き感動を致しました。来年こそは全社の組合員様の出席をお願いし、もっと賑やかな新年会を開催したいと思います。



<新年会風景>

## ◆事業概況報告◆

武蔵エンジニアリング株式会社

武蔵エンジニアリングは、液体精密制御をコア技術とした、液体を微小・高速・高精度に塗布する、ディスペンサー及び塗布ロボットの販売・製造メーカーです。ディスペンサー技術は、スマートフォンやPCなど使用される、半導体・電子部品・光学部品・液晶パネルなどのエレクトロニクス製品から、自動車、航空機、太陽電池、バイオ・医療分野、食品に至るまで、多種多様な製品に使用されており、モノづくりを支える重要なコア技術です。独自に培われたディスペンサー技術をキーテクノロジーとし、磨き上げたモーション技術を融合させ、あらゆる塗布ソリューションを実現しています。



<取締役管理本部長  
富山 和照 氏 >



創業以来一貫した基本理念=MUSASHI SPIRITは、「誠実」といった人間性をモノづくりの原点として、常に「独創性」を発揮し、新たな価値の創造に「挑戦」すること。この理念の下でこだわりを持った顧客対応を実践す

る技術者集団として、多様なディスペンサーラインアップ、FA装置ラインアップを創造してきました。武蔵エンジニアリング社は、これからも新しいニーズを生み出す「独創的シーズ」の構築に挑み続けていきます。



## ～事務局よりお知らせ～

・全体会終了後に下記の予定でセミナーを開催致します。

平成30年2月19日（月）、12時30分より（時間前後あり）  
場所：2階ホールにて  
議題：節税対策セミナー（保険制度・退職金制度等・その他）  
講師：五老会計税理士事務所

※皆様のご参加をお待ちしております。

